平成26年度版

EPSON
EXCEED YOUR VISION

これからの 授業のカタチ

電子黒板カタログ

学校のニーズに合わせて選べる。
大きく見せる。
エプソンの電子黒板

＊画面はハメコミ合成です。

電子黒板機能内蔵プロジェクター
NEW **EB-590WT**
[壁掛け型]

プロジェクター一体用
ボードスタンド
[プロジェクター一体型]

電子黒板機能内蔵プロジェクター
EB-436WT
[デスクトップ型]

電子黒板ユニット
ELPIU02
[プロジェクター取付型]

offirio.jp/emp/iwb.htm

プロジェクター型だから
黒板上で大画面

教室の後方まではっきり見える
黒板上で
約ワイド90型※1の
大画面!!
ワイド50型のテレビと比べて
面積比は約3倍

授業や使用シーンに合わせて選べる、4つのタイプをラインアップ。

壁掛け型
設置スペースを
とらない常設タイプ。
プロジェクターを意識
せず使えます。

プロジェクター一体型
最大約80型の
大画面を実現。
キャスター付きで
移動もラクラク。

デスクトップ型
短い距離で
大画面。
教室間の持ち運びが
可能です。

プロジェクター取付型
プロジェクターに
セットするだけ。
さまざまな場所で
活用が可能です。

＊画面はハメコミ合成です。

多彩な機能で、授業をもっと楽しく、わかりやすく。

■同梱のペンツールソフトを使って、インタラクティブな授業が実現。

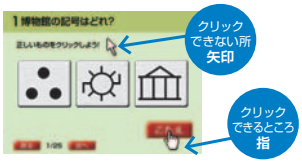
専用ペンツールソフトを追加すれば、電子ペンを使って投写面上に文字や図形を書き込めます。また、ペンツールボックスから印刷、保存、書画カメラとの連携など、多彩な操作が可能です。

❶ ペン

よく使うペンは色、種類を自由に選んでツールボックスに並べることができます。

マウスホバリング機能

クリックできる場所に、電子ペン/電子指示棒を持っていくとカーソルが「指」マークに変わります。隠れたリンクやポップアップ表示が多いデジタル教材で便利な機能です。

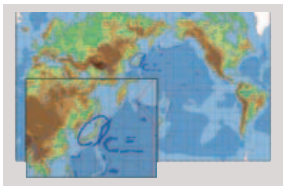


❷ カーテン/スポットライト

画面の一部を隠す機能です。対象箇所以外を暗くします。特定の箇所だけを強調できるので、子どもたちの注意を促したいときに役立ちます。

❸ 部分拡大

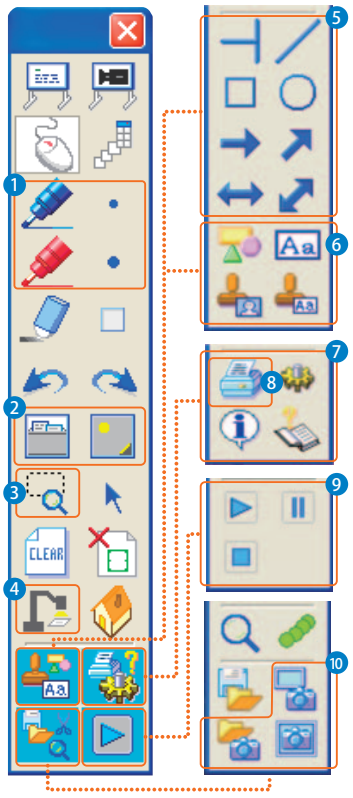
対象箇所周辺を拡大します。教材の拡大表示はもちろん、注意喚起に活用できます。

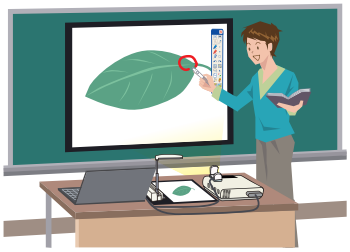


❹ 書画カメラ呼び出し※

書画カメラが接続されていれば、ボタン一つで呼び出せます。

※：ELPDC06/ELPDC12/ELPDC20に対応。





❺ 図形描画

基本図形の中から、選択した図形をすぐに描画できます。描画した図形の移動や消去、重ね合わせも簡単です。

❻ テンプレート / スタンプ

授業ごとに使える地図や五線譜などのテンプレートが充実。テンプレートの上にはイラストや記号のスタンプを貼り付けることができます。

❼ 設定メニュー

アイコンのレイアウトを変更できます。

❽ 印刷

現在の画面をプリントすることができます。その場で授業内容を子どもたちに配布したり、そのまま掲示物にすることも可能です。

❾ 書き順

自動記録されている書き順を再生・一時停止・停止します。

❿ キャプチャー保存

今の画面をそのまま画像データとして保存します。書き込みを残しておけるので、授業の履歴管理に便利です。

＊ペンツールは全て共通。　＊対応するPCのOSや、詳しい動作可能環境につきましては、offirio.jp/emp/iu/をご覧ください。

書画カメラ（実物投映機）

教材やノートを投映できる書画カメラ。

書画カメラと連動することで、電子黒板の活用方法はさらに広がります。立体物の教材を投写し、そこに書き込みながら解説を加えたり、生徒のノートにみんなで意見交換しながら書き入れたり、一つしかない大切な資料にも、電子黒板の上なら気兼ねなく書き込みでき、保存も可能です。

電源ケーブル不要。
1kg未満で持ち運びラクラク。

ELPDC06
オープンプライス

フルハイビジョン対応の
スタンダードモデル。

ELPDC12
オープンプライス

光学12倍ズーム。
フルハイビジョン対応。

ELPDC20
オープンプライス

タブレット対応

タブレット端末の画像やファイルをプロジェクターに転送できる。

プロジェクターに転送した画像の上に電子ペンで書き込みが可能です。

＊オプションの無線LANユニットの装着が必要です。
＊対応デバイス：iOSデバイス、Android™デバイス
＊詳しい動作可能環境および対応機種につきましては、offirio.jp/emp/ipj/をご覧ください。

電子黒板に合わせる授業から、
授業に合わせる電子黒板へ。

エプソンの
既存の黒板
従来の授業

［壁掛け型］

常設だから準備がカンタン

電子黒板機能内蔵プロジェクター

NEW **EB-590WT** 湾曲黒板補正

オープンプライス

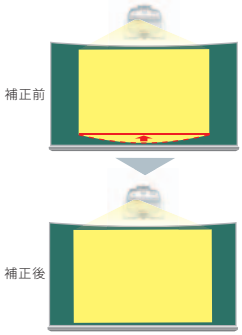
2014年3月下旬発売予定

＊壁掛けには別途
オプション壁掛け金具
ELPMB43が必要です。

【こんな学校にオススメ】

- 教室に常設して活用したい
- 準備の手間を軽減したい
- まぶしさを軽減したい

＜湾曲黒板補正イメージ＞



湾曲したスクリーンに投写したときの歪みを補正します。

［デスクトップ型］

複数学級で共有できる

電子黒板機能内蔵プロジェクター

EB-436WT

オープンプライス

＊ソフトキャリングケース標準添付

【こんな

- 教卓設置
- 教室間を

電子黒板機能内蔵プロジェクター共通POINT

オートキャリブレーション

煩わしい位置あわせが
ボタンひとつで完了。
授業前の短い休み時間でも、
設置作業が可能です。

解像度自動認識

授業中に解像度の異なるパソコンを
接続した場合、再度キャリブレーションの
必要がなく活用がスムーズです。

CD-ROMによるドライバーのインストールが不要

従来必要だったドライバーの
インストールが不要です。

＊Mac OSの場合は、同梱のCD-ROMによるドライバーのインストールが必要です。

16Wスピーカー搭載

教室の後ろまで音声がしっかりと聞こえます。

二人同時書き込み可能

パソコンを使った電子黒板では、領域の制限なく、
2本のペンで二人同時に書き込みやマウス操作が可能です。
それぞれのペンで色の変更などを自由に行うことができます。

PCレス電子黒板機能※2

パソコンを接続しなくても、プロジェクターの電源を入れるだけで、書画カメラや一般的なDVD/ブルーレイプレーヤーからの映像の上に書き込みができます。またEB-590WT/436WTは、PCレスでも2本のペンで二人同時に書き込みが可能です。

［プロジェクター一体型］

キャスター付きで移動がスムーズ

ボードスタンドとプロジェクターEB-590WTを組み合わせることにより
プロジェクター一体型電子黒板になります。

＊ボードスタンドの詳細は裏表紙をご覧ください。

＊画像はIWS-82VEIです。

インターフェースボックス

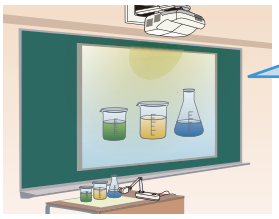
電源のON/OFFや接続が
1箇所でできる

ELPCB02 オープンプライス

ICT機器活用 3ステップのご提案

ステップ1

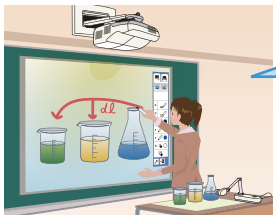
プロジェクター・書画カメラで大きく映す



書画カメラで撮影した教材を
大きく映す

ステップ2

パソコン無し



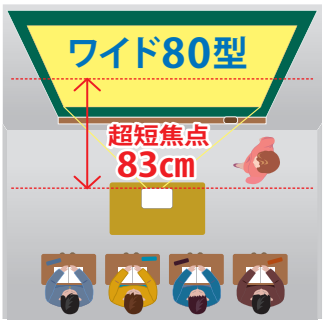
※1：高さ1200mmの黒板にEB-590WTで投写した場合は最大約

電子黒板は、使用シーンや用途に合わせて選べる4つのタイプをラインアップ。
やホワイトボードに直接投写できるため、板書との併用が可能です。
スタイルを崩さず、電子黒板を活用することができます。

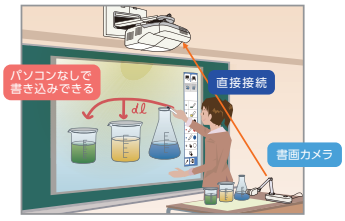
学校にオススメ】

で活用したい
移動して活用したい

＜教卓設置で大画面＞



電子ペン2本/ペンホルダー
標準添付
＊画像はEB-590WTの付属ペンです。



インターフェースボックスを追加すれば複数の機器との接続が簡単になります。また、電源のON/OFF、ソースの切り替え、音量調整が1箇所で操作できます。

［プロジェクター取付型］

どこでも使える、投写面を選ばない

電子黒板ユニット

ELPIU02

オープンプライス

＊ソフトキャリングケース標準添付

【こんな学校にオススメ】

- 既存のプロジェクターを活用したい
- プロジェクターを選びたい（明るさ・重さ）
- OHPスクリーンや体育館の壁に投写して活用したい

POINT

投写面を選ばない

黒板はもちろん教室の壁面やOHPスクリーン、また掛図などにも投写して電子黒板機能を使うことができます。

オートキャリブレーション

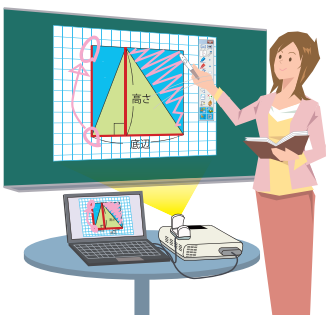
煩わしい位置あわせがボタンひとつで完了。授業前の短い休み時間でも、設置作業が可能です。

導入済みのプロジェクターで利用可能

すでにプロジェクター※3を導入している場合は、ユニットを追加するだけで電子黒板として活用できます。

標準添付

＊電子ペン
＊電子指示棒



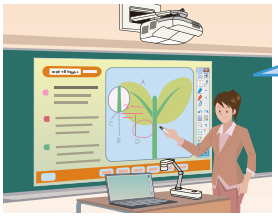
（PCレス電子黒板機能で実現）

で映像に書き込みをする

大きく映した教材の映像に
書き込みする

ステップ3

電子黒板を活用してデジタル教材をつかう



デジタル教材を
操作・書き込みする

ワイド90型。※2：保存はできません。※3：対応機種などの詳細につきましては、offirio.jp/emp/toritsuke.htmをご覧ください。※4：「PCレス電子黒板」対応機種はEB-590WT/EB-436WTです。

主な仕様

電子黒板機能内蔵プロジェクター

EB-590WT

オープンプライス
＊電子ペン2本標準添付
■電子黒板機能内蔵　■明るさ　全白：3300lm　カラー：3300lm
■コントラスト比　10000：1※1　■リアル解像度　WXGA
■質量　約5.5kg　■外形寸法　W367mm×D375mm×H155mm※2
■内蔵スピーカー　16W
■最大画面サイズ　ワイド100型(W2100mm×H1300mm)

EB-436WT

オープンプライス
＊電子ペン2本、電子ペン延長キット標準添付
■電子黒板機能内蔵　■明るさ　全白：3000lm　カラー：3000lm
■コントラスト比　3000：1※1　■リアル解像度　WXGA
■質量　約4.1kg　■外形寸法　W345mm×D300mm×H105mm※2
■内蔵スピーカー　16W
■最大画面サイズ　ワイド100型(W2100mm×H1300mm)

標準添付
＊電子ペン延長キット

※1：オートアイリス使用時。※2：突起部含まず。

電子黒板ユニット

ELPIU02

オープンプライス
＊電子ペン標準添付　＊電子指示棒標準添付
■検出方式　ペンIR検出カメラ方式(2.4GHz無線併用)
■検出距離　1～5 m※
■キャリブレーション方式　オート(光学-マニュアル)、マニュアル
■入出力　USBミニB端子
■質量　レシーバー本体 90g　電子ペン 43g (電池除く)
電子指示棒 95g (電池除く)
■外形寸法　96.5mm×47mm×52mm (レシーバー閉じた状態)
■設置位置　プロジェクター上
■電源　USBバスパワー
■動作温度　5℃～35℃
■OS　Windows®
■推奨最大画面サイズ　150型(W2280mm×H3058mm)

※：環境によっては使用できない場合があります。
＊対応するPCのOSや、詳しい動作環境につきましては、
offirio.jp/emp/ppe.htmをご覧ください。

標準添付
＊電子ペン
＊電子指示棒

プロジェクター一体型用ボードスタンド

IS-77E1　マグネット対応　上下稼働

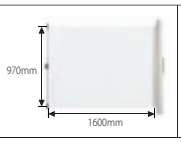
オープンプライス
■インターフェイス　USB・音声・RGB
■質量　約86kg
■外形寸法　W1856mm×D907mm×H1790～2415mm
■有効画面サイズ　W1778mm×H1180mm
■推奨最大画面サイズ　ワイド81型　■推奨プロジェクター　EB-590WT
製造元：(株)内田洋行
＊プロジェクター本体は含まれません。

IWS-82VEI　上下稼働　インターフェースボックス取付可能

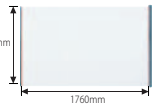
オープンプライス
■質量　約60kg
■外形寸法　W1820mm×D1020mm×H1800～2660mm
(転倒防止板使用時。未使用時はD790mm)
■有効画面サイズ　W1781mm×H1111mm
■推奨最大画面サイズ　ワイド82型　■推奨プロジェクター　EB-590WT
製造元：泉(株)
＊プロジェクター本体は含まれません。

オプション／関連商品

72型マグネットスクリーン　WOL-FXRV
¥48,000(標準価格/税別)
製造元：泉(株)



82型マグネットスクリーン　WOL-M30V
¥46,000(標準価格/税別)
製造元：泉(株)



アクティブスピーカー　ELPSP02
オープンプライス

インターフェースボックス　ELPCB02
オープンプライス

USB延長ケーブル　ELPKC31　¥3,000(標準価格/税別)

無線LANユニット　ELPAP07　¥10,000(標準価格/税別)

＊オープンプライス商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。

サービス＆サポート

導入時　プロジェクター設置　壁掛け設置をご希望される際も安心です。

＊画像はEB-590WTです。

プロジェクターの壁掛けなどの設置を請け負います。下見を行う際にご要望を確認させていただき、お客様毎に適切なご提案とお見積を提示して、作業実施まで迅速に対応します。また、稼動後の映像の品質のみならず、高い安全性を確保するなど高品質な設置サービスを提供します。

天吊・壁掛けの場合

下見依頼：販売店もしくはエプソンサービスコールセンター(050-3155-8600)までご連絡ください。
↓
スケジュール調整：下見の日程を決定します。
↓
下見作業 ▼ ご要望の確認
↓
ご提案　お見積
↓
設置手配：注文を確定し、設置のスケジュールを決定します。
↓
施工：お客様立会いの下、設置を行います。
↓
映像調整：設置後に映像調整を行います。

保　証　代替機お届けサービス

充実したサポート体制で、万が一のトラブルに対応。

保守(出張)　エプソンサービスパック

サービスエンジニアが直接お伺いする保守サービスパック。

保守(引取)　エプソン引取保守パック

引取サービスと持ち込み修理を組み合わせたサービス。

サービス＆サポートについて詳しくは下記ホームページをご覧ください。

だって、No.1ですよ※

エプソン見ないで大丈夫？

※：'95～'12年度 プロジェクター国内販売台数 富士キメラ総研調べ。

無料訪問デモ受付中
(お申し込みは法人のお客様に限らせていただきます。)

学校向け情報機器ラインアップページ
epson.jp/edu/

＊IS-77E1/IWS-82VEIは対象外となります。

ランプに関するお知らせ

プロジェクターには内部圧力の高い高圧水銀ランプを使用しています。このランプは、その性質上衝撃や使用時間の経過により大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になることがあります。なお破裂したり、不点灯に至るまでの時間はランプの個体差や使用条件によって大きな差があります。

ご購入前に

●本製品には消耗部品が含まれております。表示システムなどで長時間連続使用される場合には、光源ランプおよび、その他の定期交換部品の交換サイクルが早くなり、修理料金が高額になる場合がございます。詳しくは、エプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。
●液晶パネルは非常に高い精度で作られておりますが、一部に常時点灯または、常時点灯しない画素が存在することがあります。これは液晶パネルの構造によるもので、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。●導入にあたって取扱販売店に設置、操作指導、インストール等を依頼する場合には、商品価格以外に別途費用が発生します。詳しくは取扱販売店にお問い合わせください。

使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

⚠安全に関するご注意

●ご使用の前に必ず取扱説明書を読み、正しくお使いください。
水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

●画面はハメコミ合成です。●Microsoft、Windows、Windows7、WindowsVista、PowerPointは米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows®の正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです。●Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。●会社名、製品名は各社の商標、または登録商標です。●製品の色は印刷物のため実際の色と若干異なることがありますのであらかじめご了承ください。●このカタログに載っている価格および仕様、デザインは、2014年2月現在のものです。予告なく変更することもございますのでご了承ください。●このカタログに記載の価格は標準価格です。標準価格には消費税は含まれておりません。●このカタログに記載の標準価格は、メーカーの希望小売価格であり、実際の価格は取扱販売店でご確認ください。●本製品に関するカタログ記載内容については、国内限定とさせていただきます。●オープンプライス商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。●Mac OS、Keynote、iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。●IOSは、米国およびその他の国におけるCisco Systems,Inc.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されます。●Androidは、Google Inc.の商標です。

ショールーム　エプソンスクエア　エプソン製品の、知りたかった全てが体感できます。
http://www.epson.jp/showroom/square/

システム提案・開発・導入支援サイト
http://partner.epson.jp
EpsonPartner'sNet

EPSON
エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階　セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-5

エプソンのホームページ http://www.epson.jp/
各種製品情報、各種ドライバー類の提供、サポート案内などのさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ http://www.epson.jp/faq/
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQ(よくあるご質問&その回答集)としてホームページに掲載。ぜひご利用ください。

http://myepson.jp/
「マイエプソン」に登録(無料)していただくと、ファイル作成時に便利なテンプレートや各種情報をご利用いただけます。登録方法など詳しくは左記ホームページをご覧ください。

エプソン販売株式会社は、2005年3月プライバシーマークを取得しております。

●プロジェクターインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
KDDIダイレクト 050-3155-7010　受付：月～土曜日(祝日・弊社指定休日を除く。詳しくはホームページをご覧ください。)
＊上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。上記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-503-1969までおかけ直しください。

●事業系(法人様)使用済み情報処理機器の回収・再資源化 ■取り扱い品目/コンピューター・プリンター・スキャナー・デジタルカメラ・液晶プロジェクター
エプソンでは、法人系お客様からの使用済み機器の回収・再資源化を推進しております。事業でご使用済みとなったエプソン製の情報処理機器は、弊社に代わり、業界団体である「一般社団法人パソコン3R推進協会」が回収・再資源化いたします。使用済み機器の回収・再資源化のご依頼は、右記ホームページからお申し込みください。http://www.epson.jp/recycle/kaishu/3r/

●消耗品のご購入はお近くの販売店またはエプソンダイレクトショップ(http://www.epson.jp/shop/　0120-956-285)でお買い求めください。
電話のかけまちがいが増えておりますので、番号をよくお確かめの上おかけください。

カタログコード：CLELDK4A(2014年2月27日現在)